

**製品名: CCRL2 マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM82713**

研究使用のみ

**概要**

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	39.5kDa

**抗原情報**

遺伝子名	CCRL2
別名	HCR; CKRX; CRAM; ACKR5; CRAM-A;
遺伝子 ID	9034.0
SwissProt ID	O14618
免疫原	大腸菌で発現したヒト CCRL2 の精製された組み換え断片。

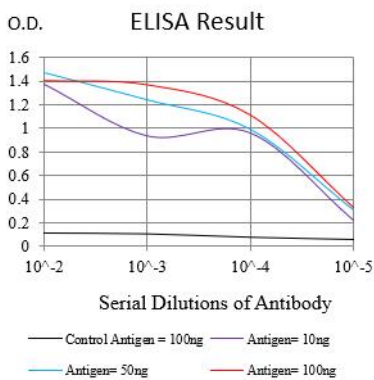
**背景**

この遺伝子はケモカイン受容体様タンパク質をコードしており、7回膜貫通型タンパク質であると予測され、CCR1 に最も近縁です。ケモカインとその受容体を介したシグナル伝達は、炎症部位へのエフェクター免疫細胞のリクルートメントに不可欠です。この遺伝

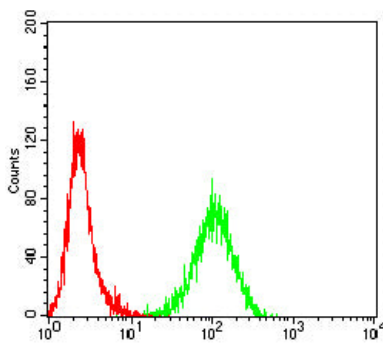
子は、初代培養好中球および初代培養単球で高発現しており、好中球の活性化時および単球からマクロファージへの分化過程においてさらに発現が上昇します。この遺伝子の機能は不明です。この遺伝子は、ケモカイン受容体遺伝子クラスターが位置する領域にマッピングされています。

## 研究分野

## 画像データ



黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



CCRL2 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した Jurkat 細胞のフローサイトメトリー分析。